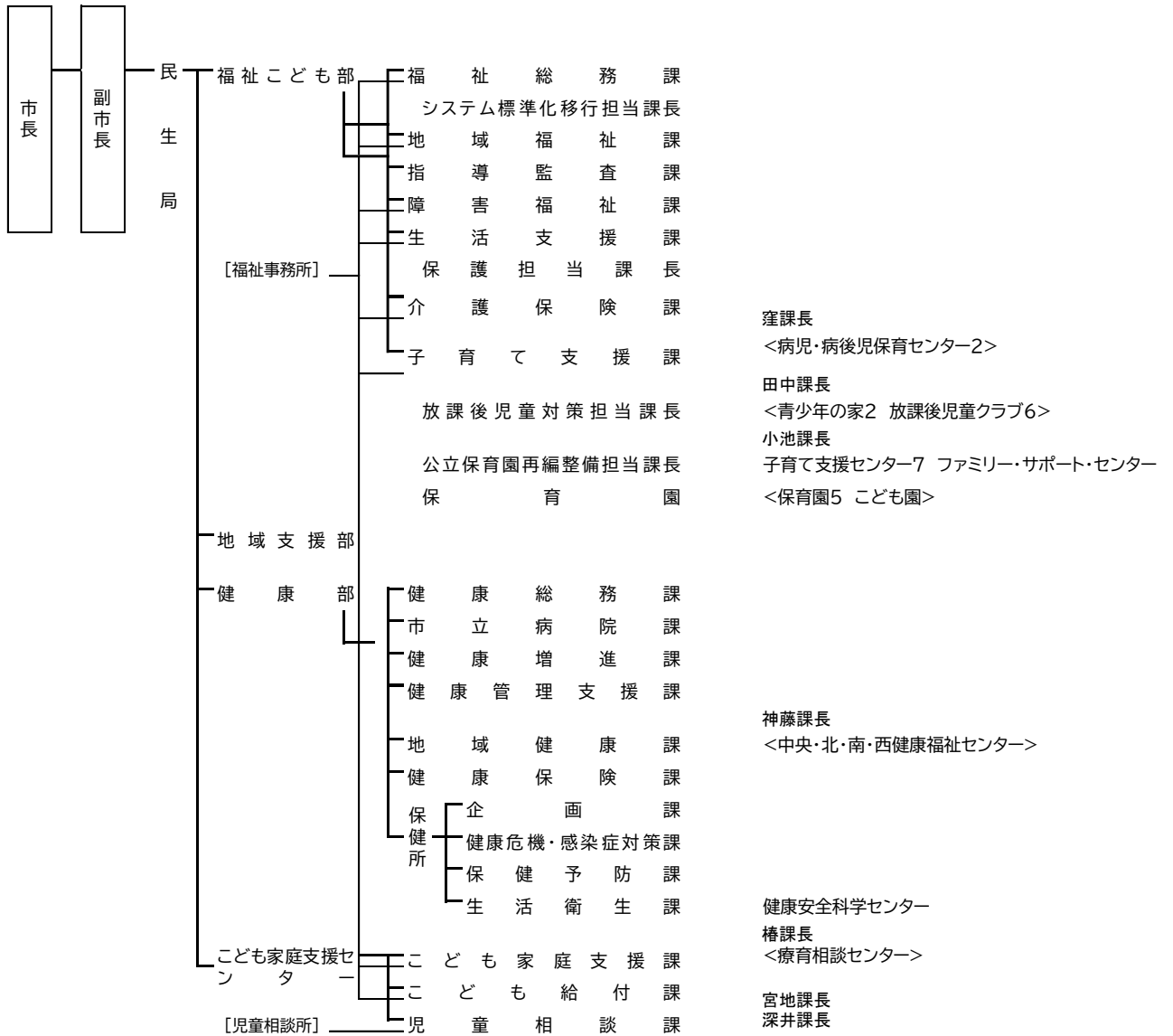


令和8年度福祉こども部予算等の概要について

1 組織

(令和8年(2026年)4月1日現在)

< >内は出先機関以外の主な公の施設及び規程による事務室等



2 各課別事務分掌

○福祉こども部

指導監査課	【児童福祉法、子ども・子育て支援法】
<ul style="list-style-type: none">・障害児通所支援事業者等の指定等、指導及び監査等・児童福祉施設等の指導監査・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者並びに特定子ども・子育て支援施設等の指導及び監査等	
障害福祉課	【児童福祉法】
<ul style="list-style-type: none">・障害児支援等の企画	
子育て支援課	【児童福祉法、子ども・子育て支援法、 認定こども園法、県青少年保護育成条例】
<ul style="list-style-type: none">・子育て支援施策及び青少年施策・市立保育園及びこども園の再編及び整備・子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）の給付認定・教育・保育施設等入園の支援・保育料及び給食費・教育・保育に係る人材の確保支援・家庭的保育事業・一時預かり事業・施設等利用費の支給・児童福祉施設等の認可等（保育に関するものに限る。）・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者並びに特定子ども・子育て支援施設等の確認等・病児・病後児保育事業・施設型給付費及び地域型保育給付費の支給・児童福祉施設（すくすくかん、市立保育園及びこども園、子育て支援センター及びファミリー・サポート・センター）の管理・病児・病後児保育センター・放課後児童健全育成（放課後児童クラブ及び放課後子ども教室）・青少年及び青少年団体の育成・青少年の地域活動の推進・青少年の家の運営管理	

○健康部

地域健康課	【母子保健法、児童福祉法】
<ul style="list-style-type: none">・保健福祉の総合相談及び支援・母子保健(他部の主管に属するものを除く。)・保健師の活動全般の総括に関すること。	

○こども家庭支援センター

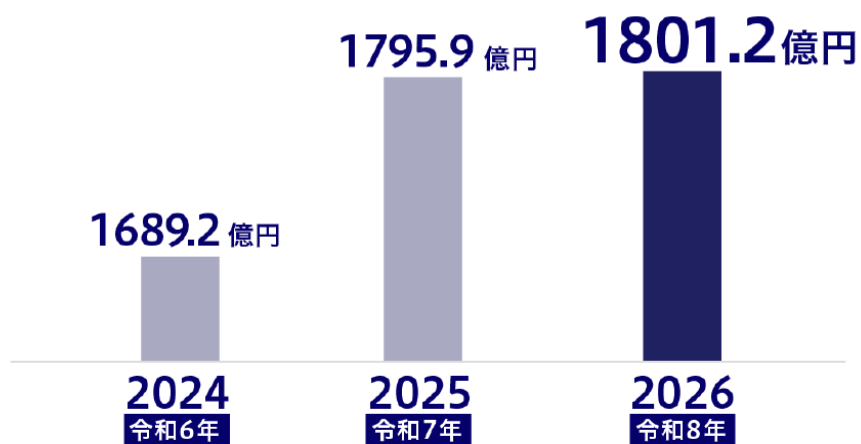
こども家庭支援課	【児童福祉法、母子保健法、 発達障害者支援法】
<ul style="list-style-type: none">・要保護児童対策・母子生活支援施設及び助産施設・妊娠期からの子育て相談及び支援・こども及び青少年の相談・ドメスティック・バイオレンス等の相談・青少年の健全育成及び非行防止・養子縁組あっせん事業の許可・児童福祉施設等の認可等(他部の主管に属するものを除く。)・療育相談センター・はぐくみかんの管理	
こども給付課	【児童福祉法、児童手当法、児童扶養手当法、 母子及び父子並びに寡婦福祉法、母子保健法】
<ul style="list-style-type: none">・ひとり親家庭等の支援・児童手当、児童扶養手当及び特別児童扶養手当・児童等の医療費の助成	
児童相談課	【児童福祉法、児童虐待等の防止等に関する法律】
<ul style="list-style-type: none">・児童の擁護、障害、非行及び育成の相談・児童の措置・重症心身障害児者の相談・里親の登録・特別養子縁組・児童相談所の管理	

3 令和8年度予算の概要（抜粋）



一般会計の財政規模

一般会計の財政規模は、市が1年間に運営するお金の総額です。
皆さんからの税金などを財源に、福祉や教育、まちづくりなどを行います。



歳入増減のポイント

● 増加の主な要因

- 市税 632.4億円 (+8.9億円)
※個人市民税が、賃上げによる所得の増などにより+13.2億円
- 地方消費税交付金の増 (+16.2億円)
- 小学校給食費無償化による県補助金の増 (+8.3億円)
- ふるさと納税 12.0億円 (+2.0億円)

● 減少の主な要因

- 市債借入の減 (△34.5億円)
※芸術劇場天井改修 (△15.8億円)、本庁舎非常用発電 (△15.7億円)
- 国庫支出金の減 (△8.3億円)
※南こども園整備 (△7.2億円)、本公郷改良アパート建替 (△4.7億円)

3

歳出増減のポイント

● 増加の主な要因

- 定年延長に伴う退職手当の隔年支給 (+12.8億円)
- 人事院勧告に基づく給与改定 (+12.9億円)
- 教育関連予算の増 (+30.0億円)

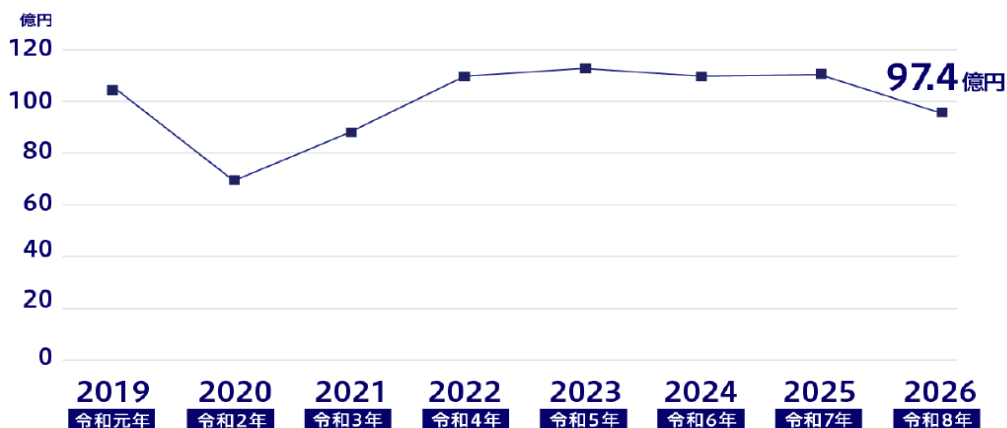
● 減少の主な要因

- 人員配置の見直し (△6.7億円)
- 大型工事の終了等による普通建設事業費 (△41.3億円) および維持補修費 (△24.9億円) の減
※芸術劇場天井改修 (△15.8億円)、本庁舎非常用発電 (△15.7億円)
南こども園整備 (△9.3億円)、本公郷改良アパート建替 (△7.1億円)

5

財政調整基金の残高

財政調整基金は、急な支出や税収減に備える市の貯金です。

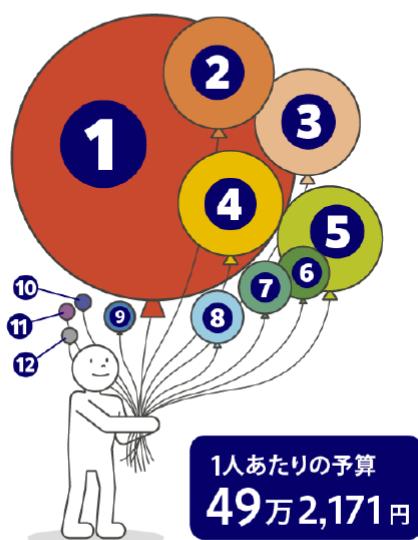


7

市民1人あたりの予算の使い道

市の予算を、市民一人ひとりに置き換えて見える化しました。

私たちの税金などが、暮らしの中でどの分野に使われているかが分かります。



- ① 福祉や子育て環境 **207,051円**
- ② 暮らしの手続き・施設管理など 64,977円
- ③ 借入金の返済 48,922円
- ④ 学校、社会教育 44,969円
- ⑤ 道路などのまちづくり 44,246円
- ⑥ 健康や医療対策 22,953円
- ⑦ 環境やごみ処理 21,432円
- ⑧ 消防・救急活動 19,883円
- ⑨ 商工業、観光振興 11,344円
- ⑩ 農業、水産業の振興 2,285円
- ⑪ 議会の運営 2,117円
- ⑫ その他 1,992円

※「市民1人あたり」は、市の予算を人数で割って示した参考値で、実際の負担額を表すものではありません。

8

01.

子育て・教育環境の再興（整備・充実）

少子化、共働き世帯など多様なニーズに対し切れ目のない支援を行い、すべての子どもが安心して成長できる体制を実現させます。

9

01

こども家庭支援センター こども給付課

出産子育て応援祝い金の支給

151,450千円

横須賀市で子どもを産み、育てようとする世代を応援するため、市独自で「出産子育て応援祝い金」10万円を支給します。国の妊婦支援給付金とあわせて、妊婦一人あたり20万円を支給します。

支給額（出産子育て応援祝い金）

- 1回目 妊婦一人あたり5万円
- 2回目 妊娠している子ども一人あたり5万円



詳細：横須賀市HP

5歳児健診の実施

新規

1,674千円

言語能力や社会性が高まり、発達障害が認知される時期である5歳児を対象に健康診査を行い、子どもの特性に合わせた適切な支援を行います。

実施方法

- 対象の幼児のいる家庭全戸へアンケートを送付
- アンケートの回答内容により、健診対象者を抽出し、医師の診察および保健師・臨床心理士・管理栄養士などの相談を実施



公立保育園の再編整備

拡充

616,304千円

時代に沿った保育ニーズに応えるために、公立保育園を統廃合しながらこども園を整備します。また、老朽化している公立保育園を建て替えるとともに、民営化します。

- 船越保育園の現地建て替え・民営化
令和9年4月民営化予定
- （仮称）西こども園の整備 令和9年10月開園予定
- （仮称）北こども園の整備 令和11年4月開園予定



（仮称）西こども園イメージ図



詳細：横須賀市HP

医療的ケア児の 受入れ体制の強化

拡充
539,575千円

様々な子育てニーズに対応した保育サービスをより充実させるため、令和8年4月に開園する横須賀市立南こども園においても、医療的ケアが必要な児童の受入れを実施します。



令和8年度から受入れ可能な園

2か所 ▶ 3か所

現在受入れ可能な園（公立）

- 中央こども園
- 鴨居保育園

※今後開園する（仮称）北こども園、（仮称）西こども園においても受入れ体制を整えます。



詳細：横須賀市HP

病児・病後児 保育センターの拡充

拡充
54,209千円

子どもが病気・病気回復期にあり、集団保育が困難な時期に一時的に子どもを預けられる施設を増やします。



施設数の拡充

2か所 ▶ 3か所

すでに開所している施設

- 総合医療センター（病児・病後児保育センター）
- 中央こども園（病児・病後児保育センター）



詳細：横須賀市HP

小学校の夏休み期間の 一時預かり

拡充

4,671千円

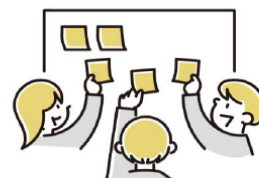
夏休み期間中、仕事などで日中の預け先を必要とする家庭が増えることから、留守家庭児童を対象とした一時預かりの実施場所を1か所から3か所に拡充します。

拡充予定場所

追浜地区・久里浜地区

令和7年度実施内容

- 開所場所：横須賀市青少年会館
- 開設時間：8時～18時
- 料金：700円/日



詳細：横須賀市HP

市施設の 子ども料金無料化

新規

20,023千円

子どもの居場所や体験の機会を広げるため、主にスポーツ施設を中心とした市施設について、市内の子ども（中学生以下）の使用料を無料とします。子どもたちが小さい頃からスポーツに親しみ、健やかに成長できる環境を整えます。

対象施設

- 温水プール
- アーチェリー・エアライフル場
- 公園水泳プール
- 相撲場
- 不入斗陸上競技場
- 猿島（入園料）
- トレーニング室
- しょうぶ園
- 弓道場



詳細：横須賀市HP

全天候型遊び場など 複合施設の整備の検討

新規

22,000千円

児童図書館、室内の子どもの遊び場、若者が気軽に集える空間などの複合施設の民官連携による整備に向けて、検討を進めます。



令和8年度の主な取り組み

- 事業者へのサウンディング調査

事業採算を含めた実現可能性についてヒアリングを行います。

- 事業者公募資料の作成

ヒアリング結果を踏まえて、法令、制度などの要件を整理し、公募要項の作成を検討

- 土地利活用アクションプランの策定

| その他の事業

- 産後ケアの拡充 | 48,435千円

産後ケアをより利用しやすくするため、手続きがスマートフォンなどでいつでも簡単にできる予約システムの実証実験を引き続き行います。

- 放課後子ども教室の開所時間延長 | 148,561千円

放課後子ども教室は小学生が安心して、遊び交流できる居場所です。10月～3月までの開所時間を30分延長（16時30分まで）します。

- 民設放課後児童クラブの新規開所 | 1,236,429千円

放課後児童クラブが不足している小学校区（浦郷・鷹取・鶴久保・浦賀）に令和8年4月から新たに民設クラブを開所します。

- 子育て・子育ての魅力発信 | 5,504千円

有識者をアンバサダーに迎え、魅力ある子育て・子育てのイベントや支援を実施し、積極的に情報発信していきます。

- 一時預かり事業所の保育士などの処遇改善 | 1,192千円

待機児童を受け入れる一時預かり事業所の保育士などに対し、公定価格と同等の処遇改善を行うことで労働環境を整え、保育の質を確保します。

| その他の事業

- **RSウイルスの妊婦用予防接種を新設 | 52,668千円**

乳幼児が感染すると肺炎発症の可能性があるRSウイルスの感染予防として、妊娠28～36週の妊婦を対象に予防接種を行います。

- **不妊治療の通院交通費の助成 | 560千円**

遠方まで通院し交通費の負担が多い方に向けてその一部を助成します。経済的な負担を軽くし安心して治療に専念できる環境をサポートします。

- **学校の給食室の空調整備 | 580,682千円**

小学校、ろう学校、養護学校の給食室に空調整備を行い、調理員の労働環境の改善を進めます。（令和8年度整備予定16校、令和9年度整備予定10校）

- **児童福祉審議会委員に子ども・若者を選任 | 2,147千円**

子ども・若者の社会参画・意見反映を目的に、15歳以上の若者を委員に選任し、若い世代の視点や声を市政に反映します。

- **強制執行申立て支援の拡充 | 750千円**

離婚後に養育費が支払われない場合の強制執行申立て費用の支援について、補助対象に弁護士などの着手金を追加し、補助上限額を2万3千円から15万円に拡充します。